

「2014 南アフリカ国際合宿(公式総本部用)」



5月16日(金)～18日(日)南アフリカ共和国・ステレンボッシュにおいて
極真館アフリカ地区責任者のヘニー・ボスマン師範が主催する国際合宿が行われました。
日本から千野根昭生支部長と私が招待され、現地で指導を行いました。



南アフリカは初めての私は期待と不安の中での渡航となりましたが、
現地についてまず驚かされたのは壮大で美しい自然です！
今まで見たことも無い大きな虹に出迎えられ！大きな空と山に囲まれ！
まるでCG(コンピューターグラフィック)かのような本当に美しい景色に感動しました！
澄みきった空気でマイナスイオンをたっぷり深呼吸して稽古参加！
各グループごとにメニューがあり、千野根先生は「意拳・組手・裏技」、
私は主に「基本・移動稽古・型・武器術・分解」など指導しました。

初日は基本稽古から移動稽古を重点的に立ち方や体重移動と「運動線」を細部にわたり稽古しました。

大きな身体の皆さんに囲まれ、日本から来た小さい男は何を指導できるのか？と言った威圧感？
それを勝手に感じながら、絶対的な自信と技術力で信頼納得してもらおうしかないと思っ！
そんな心の葛藤とは裏腹に？皆さん真剣な眼差しで熱心に稽古してくれました！

2日目はセミナー合宿で稽古量と内容は一番の山場です！

早朝稽古から少年部・一般部ともに一生懸命に稽古に取り組む姿は世界中同じだと感じました！
武器術は基本から「大城の棍・周氏の棍・劉備の棍・大城の棍分解」
型は午前は「什の型その1, 2・内歩進初段・撃砕小・征遠鎮」午後は「観空・五十四歩」

それぞれ年齢や帯によって内容は違いますが交代しながら一日中稽古でした！
最終日は平安の分解やこれまでの総復習といった内容で締めくくられました！
セミナー終了後に一般部の審査会が厳粛で気迫こもった内容で行われました！
すべての予定が終了したときは本当にほっとした気持ちになりました。
今回のセミナー参加で日本では経験できない多くの事を学ぶことが出来ました！
現地の皆さんの温かさに只々感謝の気持ちでいっぱいです！

現地の気候ですが強烈に照り付ける太陽！まさに焼け付く暑さ！
ですが日陰や建物の中に入ると涼しく、朝晩は肌寒くもあります。
お陰さまで日本の夏より一足先に顔だけ真っ黒に日焼けしました。
そして今回一番のストレスを感じたのは「言葉」です。
これほどまでに英語が喋れるようになりたいと切実に感じたことはありません。
片言の英語と身振り・手振りの指導でも皆さん一生懸命稽古に取り組んでくれました！
セミナー参加の皆さんと師範・先生方に感謝の気持ちでいっぱいです！
武道空手に国境は無いということを感じることが出来ました！
そして極真館 武道空手が世界中に根付いていることも実感することが出来ました！
わたしがこの度、南アフリカにて微力ながらお手伝いできたのも、
盧山館長をはじめ日頃お世話になっている師範・先生方もお蔭だと思っています。
本当にありがとうございます！これからもご指導宜しくお願いします！押忍！

埼玉県比企支部 山田武史

